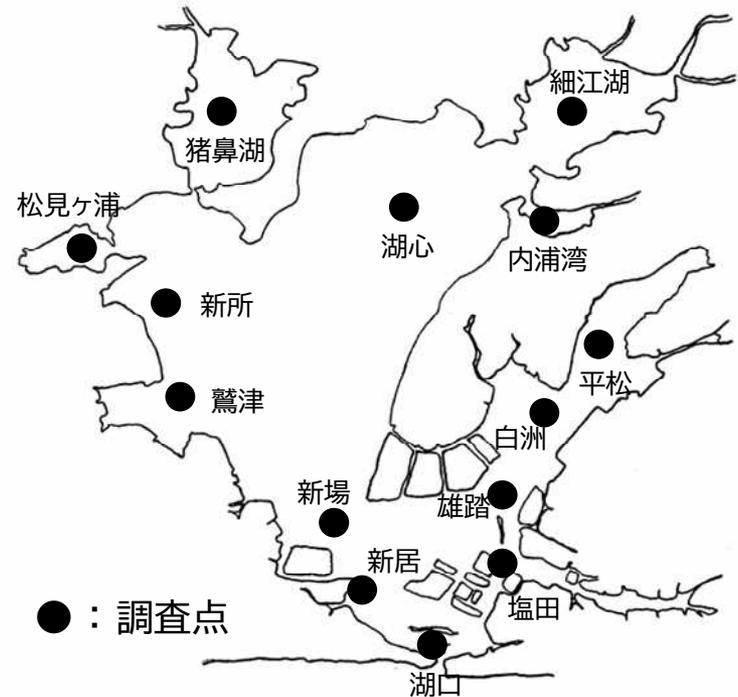


令和5年度 浜名湖プランクトン・海況調査速報 No.8

地点	水深(m)	水温(℃)	塩分	有害・有毒 プランクトン	珪藻 発生状況
内浦湾	0.0	16.5	28.1	発生なし	湖内全域で 少ない
	2.0	16.6	28.1		
	4.0	16.6	28.0		
細江湖	0.0	17.7	29.1		
	2.0	17.6	29.1		
	4.0	18.7	30.0		
湖心	0.0	18.0	31.0		
	2.0	18.0	31.0		
	4.0	18.1	31.0		
	6.0	18.5	31.0		
猪鼻湖	0.0	17.0	28.8		
	2.0	17.1	28.8		
	4.0	18.4	30.1		
松見ヶ浦	0.0	17.8	30.9		
	2.0	18.0	30.9		
新所	0.0	17.8	30.7		
鷺津	0.0	17.5	30.7		
	2.0	17.7	30.7		
新場	0.0	19.2	34.0		
	2.0	19.1	34.0		
平松	0.0	17.0	27.2		
白洲	0.0	14.4	28.4		
	1.5	14.8	28.7		
雄踏	0.0	19.8	33.9		
塩田	0.0	20.0	33.9		
湖口	0.0	19.8	34.0		
新居	0.0	19.5	33.9		

調査日：11月14日(火)

提供日：令和5年11月15日(水)
静岡県水産・海洋技術研究所浜名湖分場
(TEL 053-592-0139)



- 10月3日の調査以来、有害プランクトン「ヘテロカプサ・サーキュラリスカーマ」が継続的に確認されていましたが、今回の調査では確認されませんでした。
- 水温は低下傾向にあり、地点によって温度差がありますが、概ね10℃台後半でした。
- 珪藻(二枚貝の餌)は、湖内全域で少ない状況でした。